



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、最初、原爆の授業があると知った時、正直あまり興味がありませんでした。でも、池田先生のおかげで、原子爆弾の怖さ、そして、何より、原子爆弾の後の人々の様子や陸軍の人たちがけんめいに元氣張っている所がとてつらさや苦しみを感しました。そして、なぜアメリカは原子爆弾という強大な兵器を落としたりしたのか？ かとてモ気に入り、興味を持ちました。

ぼくが一番心に残ったのは、2つあります。

1つ目は、原子爆弾がばくはつした時に、池田義三さん、らの二班が何にもなげたかのように生き残ったことかとてモおどろいです。なぜ生きていたのか矢口がたてがま。

2つ目は、原子爆弾についてです。原子爆弾とはなにか知って、とてモ怖さを持ちになりました。「へえ〜、そうなんだ〜」という気持ちもありました。特に原子爆弾が4つもあることかとてモびっくりしました。

ぼくはこの授業で原子爆弾の怖さ、そして、いつとんでくか分からない恐怖を知りました。このことを次世代の人たちにつたえてゆきたいと思ひます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/12

今日の話しで、爆伊き後の話がすごく印象的でした。特にトライクで道を走っているところが印象的でした。被火暴者たちが助けてと言っているから手を取ったら手のかおかしたと言っていて、すごくこわいという気持ちが出てきました。

そして原火暴先生は、その話を少しやがから「手かした」という言葉を別の言葉に変えないでほしいと思いました。なのでこの時の様子がすごく感じられました。

それでもほとくの想像なので、もっと戦争がすごいと思うと、すごくこわいです。

他に思ったことは、アメリカはただ大きな都市をねらっただけじゃなく、考えて候、補に入れていたと知りませんでした。

今日の授業で、ほとは戦争が全然想像とちがいました。原火暴先生の話をきいてから、もっと戦争は怖い、という気持ちが出てきました。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講してあらためて戦争は人の命をうばうおそろしいものだ  
と知りました。私はおおやけどでひふ、  
かはがれると聞いて頭の中におもいう  
かひ、こわくなりました。私は、やけどをし  
たことがあるけどひふ、かはがれませ  
んでした。この話を聞いてとても強いしょ  
うげきだったことが分かりました。また、  
男女のくべつがつかないなんてものすご  
くやけどをしていたことが分かり、想そ  
うするととてもかわいそうに思いました。ビテ  
オを見て、たった1はつのばくだんで町が  
いっしょんにして燃え、とてもおどろきました。  
池田さんは生きてるか死んでいるかもわから  
ない人に手をさしのべるなんてとてもすご  
いと思いました。私だったら生きてるか死  
んでいるかもわからない人に手をさしのべ  
るのはこわくてできないと思いました。  
戦争は人の命をうばうものですもう2度とおこ



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

2/1

原爆の怖さを改めて知って、よかったです。思います。

原爆の話聞いて、その当時の痛土や小布土、

原爆先生のお父さんの助けのおかげで事件時がよく分かりました。

川が死体でいっぱいになってた事は前から知ってたんですが、

おまじその、痛土、小布土を感じられなかったんですが、今日の先生の

話を聞いてすこ伝わってました。原爆の温度の話をして

くれた時私はとても太陽の温度が低いと思いました。太陽

より暖かいものはないと思っていたので、すこびらぐりました。

広島の人は何も悪いことしてないのにいぼしゅんがその人たちの命が

うばわれた<sup>おまじ</sup>に対して自分もつらくなりました。条件を聞いてみると

空しゅんがたが。大都市に痛い目あせたいみたいな空に私はとら

えてしまって悲しくなるといふかつらくなりました。おまじ言葉では

表せないんですが、(おまじの時にいた人間は無いの？)国との関係は

命からないんでおまじ、アメリカ軍に対しておまじました。なんで戦争

やりは「おまじの」と話を聞いて何回も何回も思いました。そんな何

人もせいになる方も戦争でなくなる方が出てるのなら、けいほうか

おまじいいと思ひました。この先、戦争や原爆を体験いたおは

いなくなります。だから戦争の怖さを忘れ、おまじ事や、今はい

ろんな事が発展してるから、おまじ悲しい事が起るおまじ

せん。それを防ぐために語りついで、いこうと思ひます。

おまじおまじ、おまじとら「せい」おまじました。とておまじになりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/11

原子爆弾が広島に投下される時の話かくわ  
しくて分かりやすかった。リトルボーイは小さな子、  
少年というのに、3m以上あって重さも4tあり、こわ  
いと思った。たった1つの原子爆弾で、14万人もの  
人たちがきせいになってしまったということ  
を聞いて悲しくなった。ひろかたただれてしま  
たり、体がやけどしたり、大きな傷がで  
てしまったり、これだけのひかりをのこして  
いった原子爆弾は地球にいらぬ物だと思  
う。太陽よりも熱いものか、うみたせるのた  
なと思、てぞとした。生き残った人たちが  
いすこいと思、た。広島の人たちの原子爆  
弾での死亡率が40%と聞いたとき、本  
当にすこいりよ、くたつたのだと思、  
た。い、しゅんで、多くの命か  
うはわれ、思い出の場所が、消えて、  
生き残った人は良かったと思、うけど、  
それからの人生が、ものすこ  
く変わってしまったと思、う。電  
話局の地下のトイレにいた人が、  
生き残ってき、きたと思、た。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

12/11

原爆は可愛いものだと思はず、と思っていました。私は、三か四年生の時戦争の本を読んで以来、戦争について考えるようになりました。けれど、原爆は知りませんでした。五年になり、塾の授業で広島、長崎に原爆がおとされ、たくさんの方がなくなったことを知りました。そこで私は原爆の恐しさを知りました。けれど今日の話を聞いて、その恐怖が大きくなりました。皮ふがはがれる、炭みたいになる、そういうことが体験していないのに、聞くだけで心に重くのしかかりました。正直、私はこの原爆先生の授業を楽しみにしていました。しかし、話をきいているうちに、何を楽しみにしていたのか全くわからなくなりました。原爆の名前が「リトルボーイ」ときいた時は、なぜか嫌な気分でした。たくさんの死者、被爆者を出しているのになぜ「リトルボーイ」なのか納得がいきませんでした。また、義三さんのお話(小説もビデオも心に残りました。私の家族はひ、おじいちゃん、おばあちゃん



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、国語の教科書で原爆ドームを始めて見た。写真ではあったけど、原爆のこわさが伝わってもくわしく原爆のことは知らなかった。

今日、原爆先生にお話を聞いて、とっても悲しい気持ちになった。一番こわかったことは、原爆先生が大きな声で「ドン」と言ったのがこわかったです。でも、実際こわいとも思わずいっしょんできえてしまうというところが悲しかったです。

原爆先生のお父さんが体験したことを聞いて、自分のことのように考えました。亡くなってしまった人を、かついで運ぶのがすごいなと思いました。班長というプレッシャーのなかで、すごいと思います。最後に聞いたお父さんのビデオを見て、なみだを流しているのを見て、あの時の体験したことは、一生わすれないんだなと心にひびきました。

原爆先生とお父さんが広島県に行って、資料館を見ていた時に言った言葉「きれい



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/11

今日の話を聞いて原爆の被害をくわしく知ることができた。原爆の被害を知ってあらためて原爆のこわさや被害を知り原爆や戦争はよくないと思った。また原爆はいしゅんでたくさんの人々の命をうばいたてものごとく水と火あがらせるのじとでもこわいと思った。原爆の爆発にまきまかれなかつた人々の射線のせいで命をおとししてしまうからどこにも逃げ場がないと思つた。原爆は太陽よりも熱くて地上でも3000°になるといふことにおどろいた。また京都が文化がいがあるからなどの理由で原爆が落とされなかつたことや広島と長崎がいかに原爆を落とすころほがあつたことにおどろいた。原爆を落とすころの条件があることもはじめてしつた。またそれに天ころがいいというのがあることにおどろいた。また落とす場所に第一候補や第二候補があることをはじめてしつた。また原爆のことを伝える人が少なくなつてゐるのも

問題で自分たちが伝えていかなければいけないと思つた





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生の授業を受けるまで原爆についてあまり知らなかつたけど今日授業を受けて知った事が二つあります。一つ目は候補になった都市という所です。前に社会会で原爆についての授業があったので広島と長崎は知っていたけど小倉・横浜・新潟・京都が候補になっていたなんて知らなかつたのでこの授業を終えて知りました。二つ目はリトルボーイとエノラゲイについても知らなかつたけどリトルボーイについては小さな子少年という事を知りエノラゲイは木幾長の母だ、たという事を知りました。ぼくは大きくしてこの二つの事を今日の授業で知りました。ぼくはこのような事をまた学び未来に生かしていきたいと思いました。九十分間貴重な体験をさせていただきありがとうございました。



然

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名刺裏面に記入してください

12/11

原爆先生の教えを受けてもらった原爆の話はふつうのぼくがいつもなっている社会には全然ちがくて原爆のことがよく分かりました。ぼくがおもっていた原爆は社会写真から見てあの建物や人がけがをうけたとしかよく見ていません。けど原爆先生の話を聞くとけがはひざとかかいはげて肉が見えたりしてその話を聞いてちがってききました。原爆はこんなにかいものなんだと思いました。あと原爆で亡くなった死体を燃やす所までいく時も死体を見つけたらどかしてこれを持っていく時をさっさとおいかけておくのに原爆先生のお父さんは何回もこんなことやめようと思ったのにでも原爆先生のお父さんはやめないうち最後までやりあてました。つら



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/11

原爆が投下された後のひさんでおそろしい映像がすごく想像ができました。こわかったです。でも本当はもっとおそろしいこうけい広がっていたのだと思います。私のひいおじいちゃんも原爆の放射能で白血病にぶかりてなくなりました。私が産まれる前になくなりましたので会った事はないけれど、そんなにおそろしい所に居たのかと思うとぞっとしました。今日の話を聞いてもしひいおじいちゃんが今も生きていたら、少し話を聞いてみたかったです。戦争を体験した人が減っていき、しまってきている中で戦争を知らない私達が2度と同じことをおこしてはならないと原爆がこれからの世の中で使われることがあるとはいえないと日本だけでなく、世界にも伝えていかなければならないのだと思います。とてもこわかったけれど、なかなか聞く事のできないおそろしい

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

原爆の話聞く事ができて良かったです



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

- 原子爆弾のおそろしさとその被害の大きさが分かった。
- 原爆によって人体を焼か死、大やけどをしたり放射線の影きょうで後遺しょうになたして、人々が苦しめられるのはよくない。戦争は二度とてはいけないと思ふ。
- ビデオを見ているときに、建物などが一瞬間で破かいすれていくのは本当に見苦しかった。
- 話を聞いているときは、何処迄にしているのかよく分からなくて、思考が追いつかなから、少し残こく風景が思いうかんだ。
- そのときの様子を分りやすく教へてくれた義三さん(じぎさ)は、本当に大変な思いをした人だな、遺体を皆中におぶって運んだ人、度胸があるなと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/11

原爆先生のお父さんは90さいくらいのおじいちゃんなのに、原爆のことを思った「ずと涙がで」ちうかたそうとう原爆はひさんだつたな - と思った。

20年くらい難病の原爆症になつていたのに、それを思いだしても泣かないのが「スゴイ。私にはかいくくりをのぶた」が「つらすぎ」たのに。私は原爆資料館たい、たときは、こわすぎて、イヤホンガイドも展示もみずくに「うと」下をむいて歩くだけでした。原爆のひさんにはあの展示よりもずと「まじしいもの」なのに「見もしなかつたから、またいらしてみたいな」

資料館の人の顔があつて「本当に「つた」して「ひ」とはあんな「まじしい」すき」といふんで、どやだ「けひ」にかたくだらう。原爆先生のお父さんしか「た」つてあつた人が「手紙をあけてくまな」んで「ロマ」チック。

原はくを伝えるとき原はく先生のお父さんは「人から言葉でしても「つた」よい」と言っていた。そのことが「あまから、小して「もげん」はくのことを知つて「せがう」ために、伝えていきたい。キ「コ」雲のて「き」方を「はじめ」して。軍用きの中の「広島」で「14万人」もの「いのち」を「うば」つたもの、軍人さんのお母さんの「なま」えを「ついで」して「まじしく」つた。お母



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/11

ぼくは、原火暴先生の授業を受けて、知らな  
かったことをたくさん知りました。何りえは、  
広島に投下された原子火暴だんの名まえ  
や、飛行機、原火暴を落とす都、てくなった(被  
爆者)方の人数などです。また、原火暴の怖さ  
は、たぶんよく分かりました。皮ふがはがれ  
落ちたり、一しゅんですがたを消したり、本当と  
は思えなかったけど、説明を聞いて、本当な  
んだと思いました。また、実際に原爆先  
生のお父さんが、現場にいて、広島が、  
がれきはかりだった事や、川が、死体で  
埋め尽くされたこと、多くの人が、苦し  
んでいたこと、大規模な火災が、あきっていた  
こと、広島での活動や、人々の力をききたい  
と、かめて知ること、が、たくさん、よい結果  
ももたらしたと思う、原火暴の怖さ、おそ  
ろしさを今回知ったので、他のあとの世  
の中にも、行えようと思った。原火暴  
の授業をしてくださりありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/11

原爆先生の特別授業を受講して、私は原子爆弾のおそろしさを改めて感じました。

約3mの原爆で、日本の都市が、2つもはかいされて、そのせいで、被爆した人や、死者が、たくさんいたことはすごくないです。

原爆先生の授業では、原爆が爆発すると、中心は100万℃表面でも7000℃と言っていました。私は理科の授業で太陽の表面温度が、6000℃あると聞いていました。600m上に太陽があると思うと、とてもこわいです。

国語でも社会でも、原爆ドームや原子爆弾のことを学習したけれど、原爆先生の特別授業を受講して、原爆のおそろしさといろいろな国の都市が、広島や長崎のように原子爆弾や戦争などで、はかいされてほしくないと思いました。

世界から、原子爆弾がなくなしてほしいです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/11

ぼくは、原爆<sup>原爆</sup>についてあまり知りませんでした。しかし、今日、原爆についてさまざまなひとのことをいれた、まずなぜ、広島や長崎におとされたかがわかりました。それは、天候がよく平野があったからです。しかし、ぼくは、それがなくできません。理由は、アメリカはなんで日本にけんぼくをおとしたかたのからです。次に、池田義三さんは、今から60年前、17さいなのに兵隊になり、そして、広島が原爆をおとす1時間前に広島につき、原爆にそうぐうしてしまつたのは、非常にかわいそうだと思いました。でも、きせきてきに、ひがいが一つもないことは、神様のおかげだと感じました。そして、池田さんは、ひがいしゃをたすけにいきましたが、ひがい者は、北にいくほど、皮膚がせんぶぬけ、足などが、ぼろぼろになり、それをせおい、よくもっていけるなあーと思いました。ぼくだったら、そんなことは、いさいでせうにけしてしまふと思います。さいごに一番感動したところがあります。それは、原爆投下から、9日後の、御津木橋手前の話です。男の子が兵隊さんすぐまてきたさいといい、火焼け跡のなかで、17、18さいくらいの中小学生が足の痛みをいえていて、兵隊さんがその小学生をよくにたが救済ほちをして、小学生が元気になつたところでも、よくそんなた、





原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/11

今日の特別授業ありがとうございました。自分はもともと原爆の事を知っていましたが今日の授業でさらにくわしい事をしました。まずアメリカの飛行機の名前がエノラゲイという飛行機という名前だと知りました。他にも原子爆弾の名前がリトルボーイだったり爆弾のいろいろ色々な事を知りました。そして爆弾が落ちた広島、長崎以外にまた、<sup>サ</sup>落す場所があったことはとてもおぼろましました。そして池田義三さんの言動にはとても悲しく思いました。王里田は原爆の熱土やそのいっしょで人々が死んでくということもよくおぼろましました。まだ戦争が終ってもどうしようが残っていたり、またそのまおくがおぼろまされないおたりという理由で自分は悲しくおぼろましました。今日は本当にありがとうございました。またこの単本交にまで原爆の話をしてください。今日は本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

ほくは、原爆先生の授業を受講して原爆のおそろしさや原爆の被害などがよく分かりました。池田よしろうさんは、19さいで軍に入隊して原爆を体験していい大変だなと思いました。でもよしろうさんが原爆で亡くなった方には、原爆のおそろしさなどが分からなかったのでもっとドラマかマンガやラップのおもしろいものがあってもいいと思います。原爆が落ちたとき原爆が爆発して表面の温度が太陽の温度よりあつたことにもびっくりしました。原爆で多くの命がうばわれ本当に原爆はおそろしいなと思いました。原爆は多くの人の命をうばい多くの被害をたしてとてもおそろしいものなということをおれからの人生でもおれたいようにしたいです。今日(12月11日)は、原爆のおそろしさや被害などを



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

13/11

広島で、兵隊として、川から人をはこび出し、そのたびに黄色の液体が服についていくのが、一番印象に残った。太陽より熱い温度で爆原することに、おどろいた。また、この熱で一しゅんにして人が灰になるところが少し、わかった。戦争で落とされた爆だんによって死んでしまった人がかわいそうだった。さらに、その人たちを焼いてあげる仕事をしないといけない兵隊さんがたいへんそうで、仕事を投げ出したくても投げ出せない。悲しさ、おうとしながら働くことが、どんなにつらいことだったのかわかった。原爆によって、多くの人々の命が失われたことは知っていたが5人に2人の命がうばわれたことを知り、二度と、原爆を使ってはいけなないとがよく分かった。長崎県でも、同じくらいの被害が出たと思い、広島は2倍の人の多くの命がうばわれてしまい、かなしい。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/11

原子爆弾のことがよく分かった。この話を聞いて、よく分からなかった原子爆弾のことがよく分かるようになった。リトルボーイという原爆を投下したことで、熱線、衝撃波、放射線などが、たくさんの人々の命をうばったり、建物を壊して、世界が灰色になることが分かった。また、アメリカ軍は、B-29の飛行機で、マリアナ諸島のテニアン島から出発し、日本に原子爆弾を投下したことが分かった。原子爆弾投下都市の条件は、三つあり、直径5kmを超えること、平野であること、これまでに空襲なかったことを条件にして、広島、小倉、長崎、横浜、新潟、京都などの都市が候補になったことが分かった。この話を聞いて、もう二度と原子爆弾投下や戦争をしたら、いけないと思った。そして、一人、一人がこのようなことを理解することが、世界の平和になると思う。そのことを、絶対に忘れず、たくさんの人達に伝え



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/11

僕は今日まで原爆の怖さ悲惨さを  
知っていたつもりでした。ですがそれは、  
ちがいました。お話の途中、原爆が投下  
されたときの大きな音を聞いたときから、  
原爆の怖さを思い知りました。原爆  
先生の「トラウマ」を進んでいくと最初の方は  
人間たまたのに進んでいくにつれて、人間で  
はなくなってきた。という表現のしかたに、僕  
は胸がゾクゾクしました。そして原爆の  
悲惨さも、思い知りました。原爆が投下され  
た中心地の真を見てまた原爆の怖さ、  
悲惨さを思い知りました。僕はこのお話を  
耳かきさせてもらって気付いたことがいくつかあ  
りました。まず、つめは、一日、二日、につ  
れて、人の声がなくなっていくのです。最初は、  
且かけて且かけて痛い、痛いと声がしたの  
に、日がたっていくにつれ、そのような声なくな  
っていったのです。それは、ひきかいた人たちが焼  
せんてくおてしまたということだと思ひます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/11

私は原爆を知らなかったけど原爆先生の授業で原爆のこわさを知ることが出来ました。私は原爆の事は知っていたけど具体的な事は知りませんでした。原爆の衝撃波が音速よりも速い毎秒440mと聞いて「そうとうな衝撃なんだな」と思いました。また原爆で5人に2人が原爆で亡くなっていると聞いて原爆はすごい力のものなんだと感じました。私は原爆の熱は太陽よりはあつくないと思っていました。太陽よりもあついと聞いておどろきました。原爆投下から150mの位置にいた人が生きてると聞いてその人はきせきてたすかった人だなと思いました。原爆の落とされる候補がなぜ広島・小倉・長崎・横浜・新潟・京都だったのかきもんに思いました。なぜアメリカが日本をこうけしようと思ったのかもきもんに思いました。私は日本が昔アメリカのしんじゅけんをこうけしたのが原因



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12 / 11

原子爆弾のむがりしさんくさを  
 知った。もう二度とこのようなことがあつて  
 はいけないと思う。長崎でも原子  
 爆弾がおとされて、広島よりも、  
 何十倍かよかったですから、今回の授業  
 で知れてよかった。くわしい  
 こともきけて、あらためて、原子爆  
 弾のこわさを考えられた。少しあ  
 いところとかも、しつかりきけた  
 原爆先生のお父さんがとても  
 いけいけんをしてることがビデオ  
 でよくわかった。たくさんのむがり  
 しさんがどのような思いで未来をす  
 こそうとしていたのかは、わからな  
 いけど終戦をむかえて、あそびく  
 ちたところにいると思う。たくさんの  
 むがりしさんが出なかった方法かなせ  
 なかったのがを、これから自分で  
 調べてみたい。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原はくのこおさをあらためて感じた。広島の人々の  
木はんも、空軍兵器のこおをもこのじゅきょうで  
分かった。上空でばくはされてもしょうげきはな  
じて人は七くなるのがかく兵器のこおいところ  
だと、思った。かく兵器をおとされる地所  
のころほかにもあると思えた。原三火暴弾  
の、はかい力がおとされたしかかん。  
どのようなことがおこるかには分かった。  
元奥川で、屍体を1体/体はこび断して  
身首がた、かくのが、つらかった





原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生(池田さん)のお話はとても分かりやすく、  
声で音を出したり、実際に自分かやってみせてくれたり  
したので良く分かりました。

原爆先生のお父さんが当日17さいで軍に入り、  
たくさんの人を助けてくれた、という事を知って  
おどろきました。

広島に投下された原爆「リトルボーイ」の大きさ、  
重さや、どれくらいの高さからどう投下  
されたなど、他に被爆者の人数、死者の  
人数など、糸田がいところまで教えてくれたの  
かとても良い経験になりましたと思います。

広島市の人口は35万人、その原爆の被害で  
死亡率40%。多くの人の命が亡くなっていたり、  
大けがや、ひびきになる人が多く、ひびきや、  
けがのあてを義三さんかやったりしていたことが  
とてもすばいと感じました。

原爆先生(池田さん)の授業が  
受けられてとても良い経験に  
なりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

12/11

僕は、今日原爆先生の授業を受けて、原爆の恐ろしさ、怖さを知ることができました。僕が特におもしろに残ったのは、義三さんが原爆の資料館に行って、人形に「キレイすぎる」といった場面です。ビデオで見た人形も、悲しい姿になっていたのに対し、義三さんがその言葉を放ったということは、ビデオで見た人形より、実際の爆撃の方がもっと残酷のような、怖くないような、姿だと考えると、とても胸がいたくなりました。候補になった都市で、最初は京都を選んでいたのに、なぜこれを選んだ理由が、京都には、重要な文化財があるからというのは、理由として、とても悲しいなと思いました。なぜなら、けっして人が死んでしま、こいるからです。原爆は、本当におとす必要があったのか。日本に原爆がおちたから、今の平和な世界が保たれているのか、ほんとはまったく分かりません。でも、それで日本に原爆がおちてしまったのなら、僕たちは、それを生かし原爆の恐ろしさを未来へ伝えて行かなきゃいけない



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/11

「ちいちゃんのかげおくり」や「平和のとりでを築く」などの戦争に関する本を読んで、原子爆弾のむごさや残酷さを分かった気になっていたが、今日の授業を受けて、戦争が終わった今でも人を苦しめる原子爆弾の本当の恐ろしさが分かったので、世界で戦争に苦しむ人や戦争の後遺症に苦しむ人を助ける活動をしたと思いました。また、今後戦争のない平和な社会になって欲しいと思いました。人が、黒くこなごなになってしまったり、皮膚が赤くただれて、まるで人間ではないような姿になってしまうような原爆の怖さを知ったので、もうそのように武器を使うべきではないと思いました。そして、人間はいくら痛くても生きていたいという願いを持つのがだから、できる限り、手を差し伸べて助けようと思いました。戦争や原爆の被害で亡くなったり、苦しんだりしている多くの人たちに代わって、自分達が、平和ということを大切にして生きていくべきだと思った。私自身、原爆の被害にあった訳ではないので、苦しさは分からないが、平和な社会にかえるきっかけを作ってくれた人達がすごいということが

分かりました。

特定非営利活動法人原爆先生

<http://hiroshima9.com>

[post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/11

私は原爆先生の特別授業を受けて、  
前はあまり知らなかった原爆のことを知ること  
ができました。広島にいた人はどんなつら  
い思いをしたのか資料や動画などを見て  
分かりました。親子やかいだんにあつて  
いる人がいっしょになって、炭になって消えてしま  
ったということも聞いてそれが話の中で  
一番おどろき(びっくり)しました。もう一つ、  
びっくりしたことがあります。それは原爆が  
鉄をとがしてしまいうくらいあつたということ  
です。この特別授業を受けて私は  
いろいろなことを学びました。

「エノケンの大冒険」「ワイルド・ワンダー」  
などです。他にも、小さな子ども  
や大人までいろいろな人がくるんだ  
ことな原爆先生にはいろいろなことを  
学びました。あつたとうござい  
ました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/11

僕は戦争のあった時代に生まれていないので  
 初めは戦争のことは授業で学んだりにはした  
 けど一つ一つに対して具体的な事が分から  
 なかったけど今日の原爆先生による特別  
 授業を通して分かったことがあります。それ  
 は広島県に投下された原爆の名前や、  
 原爆機は7000℃の少年〜新ヒロシマの九日  
 間のことなどが分かりました。7000℃の少年はま  
 すドラム缶に助けられたということも言えると思  
 います。なぜならドラム缶がそこになければ暴風、  
 放射線衝撃波など一瞬にしてその命が  
 奪われていたかもしれぬからです。その後、少年は  
 命れいにより死体のつぎなどをして川の中に  
 とびこみ、その熱により命をうばわれてしまった人た  
 ちの死体などをかき集め、つんでいさばりを大量  
 に巻き上げて燃やす作業(こと)をした。そのし  
 きの少年や兵士たちの心はどんな苦しかった  
 ことだろうか。それは僕にも分かりました。考えるみ  
 ると同じ仲間の人々が放射線による熱により





# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/11

原爆先生の特別授業を受講して、原爆のおそろしさをあらためて気づいた。原爆の形や、表面の温度、どれくらいのひがいがあつたなど知らないことばかりでとても勉強になった。原爆の表面の温度が7000℃で太陽よりもあついものかもし自分の上にあつたらとてもこわいと思った。天候によって目的地をかえるなどすごい計算してあてをくりした。原爆によって広島市の5人に2人がなくなつてしまつてゐることにびっくりした。原爆のいりよくが熱線、しょうけきは放射線とすることを始めて知つた原爆が投下されてから何十年もたつけど今でも原爆しょうで大変な人がいることにびっくりした。広島県産業しょうれいかんが原爆の風によって骨組みだけが残つてゐるのですごい風だつたんだなよと思つた。今日の特別じゅこうで、原爆のおそろしさを知ることができた。これからこの原爆のこおさを後世に話していきたい。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

/

としても心にのこった授業だった。  
 とくに心にのこったところは原爆のこ  
 めさの話、原爆はあんなにあつておそ  
 ろしい物だと知った。原爆は爆発したあ  
 とも放射線がなくなる人もいると聞いて、  
 戦争はせたいにやっではいけない  
 事だとあらためて感じました。ぼくはいま  
 まで、原爆とは、もっとましな物だと思っ  
 ていました。けれど、今回の特別授業を受講  
 してきすいた事があります。原爆などおとす  
 意味もない。おとしたころで"どちらの国  
 もとくをする"ことなどない。ただ、人々  
 の命をうばう、おそろしい物だと思つた。あたり前  
 だけれど、ぼくは戦争をやっていた時代なんか  
 に産まなくてよかったと思はれた。あと、原爆  
 先生の授業は、わかりやすくていい授業でした。  
 これから先、また戦争をおこすことなどな  
 い世界にしていきたいです。そして、原爆は  
 もちろん、ごきなど作らない世界にしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆は、怖いということは知っていたけど少ししかしかなかたからよくしれてよかったです。  
最初は、どういふ話しなのかドキドキしていたけどだんだん聞くのがいやになっていました。  
池田義三さんは、17才なのに軍に入ってすごいと思ひました。そして、死んでしまふ人を運んだり、助けをもとめている人を助けようとしたりしていて自分たちからにげ出してしまふと思ひました。私はなぜ広島と長崎に原子爆弾をおとしたのかふしぎでした。でも、今日その理由が分かつてよかったです。ひら、がとれたりけがをしていると言っていたとき、想像ができないくらいつらかったんだなと思ひました。あつさが太陽よりあついことを初めて知りました。エノラゲイという名前は、チケットの母親の名前と言うのにビックリしました。電話局の地下のトイレの中にいた人が生き残っていたのがすごいと思ひました。原爆しょうでまた苦しんでいるのが大変だと思ひました。もう、こんなことがあつては、いけないとすごく思ひました。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

12/11

私は昔から戦争のことに興味をもって  
 いて、熱でも戦争のことをならって戦争のこ  
 とをもっとしりたいと、思って広島に行ったり  
 しましたが、今日みたいに戦争を受けた人の  
 話を聞いたことがなかったからとてもうれし  
 かったです。今日話を聞くまで私は死にた  
 くはないけど戦争を体験してみたいなと  
 思って、いまして、人がいっしょでなくなた  
 と言うことをまいてちょっと戦争を体験し  
 たくないなと思いました。そして今日見たビ  
 デオでいっしょで人がきえたときその人は  
 痛いとかを感じたのかとか、あとどうして  
 ビデオにうつっていた人はにげようとしな  
 いですわ、していたのかなどいろいろなき問  
 が出ました。私は二んと本当に戦争を体験  
 した人と二人で話したり話を聞いたりし  
 てみたいなと思いました。日本のことだけじゃ  
 なくてアメリカや外の国の戦争のここの話とか  
 を今度は、もっと語りたーと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

話しを聞いて、とてもこわかった。  
 同じ事くりかえしたくないと  
 思った。原爆の熱線をうけるとすみに  
 なってしぬというところがこわかった。  
 心に残ったところは、原爆先生のお父さんが  
 良いことだと思える人を助けようとしたのに、近くに  
 想手の人がかぶってしまいましたところと女性の人  
 の足にうじ虫がたかすみにともんでてきたところ  
 です。いいことなのに想手をきずけたらしてしまふと  
 いうことが、心に残った。もう一つは、人が人なのに  
 人間ではなくなるといふことです。  
 ぼくはその言葉を聞いたとき、ゾッとしました。  
 死ぬるときにくるしみ方がきしぬというのがこわかった  
 です。原爆ドームの資料館にいったときの  
 写真をみただけでもゾッとしたので、それを見て  
 押しつぶされたいといふときいてさらにゾッとしました。  
 ぼくがこの学習をどうしてかんじたことは  
 原爆は人の命をうばい、家族い人のすがたをうばい  
 うので、同じことにならばいいかなと思った。



名前は表面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆の話をして、改めて原爆はこわい物だと感じました。あと、初めて知、た事もたくさんありました。初めて知、た事は、速さや、あつさ、と、は、す位置を考えている事。ほかにもたくさんありました。そして、心に残ったのは、動物の体内の水分が、し、ん、で蒸発してしまうことです。人の体内には、たくさんの水分があるのに、し、ん、で蒸発してしまうのにとってもおどろいて、心に残りました。この話だけでも原爆がおそろしいとわかりました。ぜんぶ聞いて、原爆でどれだけ人が苦しんだか、どれだけ人が亡くなったかがわかりました。どれだけ苦しんだかがわかり、原爆がなくな、た平和な世界を作ろうと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、この原爆の話聞いて原爆のおそろしさがわかりました。そして同じことをくりかえしてはいけないと思いました。

原爆がおきたときにおこるのが熱線、衝撃波、放射線というのがわかりその中でぼくが一番怖かったのは熱線でたテレビを見たときに次に人が炭になってゆく姿がこれかたてでそしてぼくが一番心に残っているのはおなごがはがれおち全身がまかになっていて男か女かも見分けがつかないというのが一番心に残っていました。なぜ一番心に残ったかというところからはがれおちたまかまかおなご人なんて見たことがないそれに手をななめ前にだしのりくおと歩いているという所もいたおなごだけ、という所がどなたか人が苦しんだか、どなたか人がおくらしていったかかよくおからたきかしたかです。

原爆のおそろしさをあまりしりなないおなごたちにかいてくれおれおれがうございしました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくはあまり戦争など興味味がなかったけど  
 今日原爆先生の特別授業を受講して  
 原爆のこわさや原爆はどのようなものか  
 が分かってきまると原爆のことを調べたいと思つた。  
 義三さんはきせき的にドラム缶が  
 かげになつて原爆から逃れ  
 るにたけれ、原子爆弾を  
 投じた人はいっしょに炭  
 になつてしまつてしまつて  
 しまつたといふことが  
 びっくりした。  
 人間が蒸発してしまつた  
 などびっくりした。  
 人は太陽より熱い物  
 を作れるのだから  
 びっくりした。  
 皮が全部かげてい  
 ると思つた自分  
 まですべてが痛くな  
 ってきた。  
 戦争はいかにこわ  
 い物かが分かった。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/11

原爆は「怖い」ものだと思っていた。

そして、今日の授業を受けて、「すごく怖いもの」に変  
わった。なぜなら、びっくりするほど怖いところがあったから  
だ。一番びっくりしたのは、投下された原爆の熱。  
わずか地上600mで表面7000℃と言われて、少し  
想像がつかないけれど、太陽が地上600mまで接  
近したのと同じと言われて初めてゾーッ  
とした。そんな熱くて死なない人間はいない  
だろう、と思った。そんな中、爆心地から150mし  
かはなれていない場所で、助かった人間がいる、  
と聞いた。最初、ぼくはうそなんだろう、作り話なん  
じゃないかなと思っていた。でも、たまたま本当なことを  
だと理解して、キセキが積み重なってこうい  
うこともおこるのだなあ、といつの間にか感心していた。  
原爆がおちてすぐには、もう空気がないことにもビ  
ックリした。原爆雲の話になると、必死にメモをとっていた。  
ぼくの中では、原爆雲の話が一番感心をもった。  
今日で、原爆ドームの元々の名前も知れた。「広島県産業  
将兵館」という名前だった。 → うら



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/11

広島に原爆が落とされたことはなりましたが、そこまでくわしくおしえてもらったことはなかったもので、とてもいい、素晴らしい授業でした。私は5年ぐらいから歴史にきょう味をもちはじめました。私のまわりには、戦争を体験した人があまりいないので、ちゃんとした話を聞いたのも初めてでした。今日、話を聞いて自分は、少し戦争をあまりみていたと思いました。17000°の熱さの中生きてられていた人がいるのは、本当にきせきなんだと思います。写真を見たり、話を聞いたりした「けど」も、このかたのには、「きれすぎる」といった、お女性の話を聞いて、びっくりしました。人が「けど」もリアルで、ドクドクしてるかんじが、つたぬるのに、あれをみて、「きれすぎる」といった言葉も聞いて、この人が「けど」も、ひらなとか、とけいたりするんだ、って、ということが、つたぬりました。えいごうをみしていたた「けど」も、かいたん、に黒いシミは、け、たの、った、というのを本でみたことか、あります。て、あか、えいごう、う、み、た、こ、う、ま、な、ら、な、ん、て、こ、ん、た、の、か、で、き、た、の、か、ら、な、ど、を、し、て、み、た、か、つ、た、の、で、あ、こ、こ、よ、か、つ、た、て、あ、



原爆先生の特別授業を受講して

じゆうこう

表

名前は裏面に記入してください

僕は、原爆先生の特別授業を受講して、授業を受けて、11313な  
ことを考えました。8月6日に広島に原爆が落とされたから、義三さんが  
きせきききに助かり、必死に救済活動にあたった。その23日たまたま  
皮ふかただ"れて前にたおれ"たまゝ"りて"り子"と"いう"こと"も"きき"と"ても"あ"り  
ました。何と云、2111"のか"言"葉"は"と"れ"あ"ら"ま"い"た"と"い"え"と"ても  
ひ"ん"な"時"代"だ"ら"た"の"だ"と"思"い"ま"した。一"し"ゆ"て"ん"人"が"消"え"り、風"が"ふ  
き"は"た"さ"れ"て"骨"が"た"ら"し"ま"る。女"こ"には"何"も"の"こ"ろ"で"自"ら"け"つ"り"か"ら"た  
と、女"こ"が"ら"う"い"あ"か"で"お"た"こ"を"言"う"し"て"い"つ"時"と"ても"き"きた  
く"なく"て"耳"を"ふ"さ"ぎ"を"う"た"て"て"ま"り"ま"した。その"中"を"あ"く"と"いう"の  
は"と"ても"大"変"な"こ"と"で"い、つ"ら"い"こ"と"だ"と"思"い"ま"した。もし"当"日"広"島、  
小"倉、長"崎"の"天"空"が"あ"か"た"に"原"爆"が"お"ち"下"さ"れ"た"ら"し"ま"た"ら"の"外  
は"し"ま"せん。彼"の"あ"い"い"ん"だ"にも"奥"野"が"戦"争"に"行"く"か"も"し"れ"な"か"ら"た"ら  
し"ま"か"低"く"行"か"れ"に"消"え"た"ら"う"で"す。も"と"一"人"の"あ"い"い"ん"だ"は"戦  
争"に"行"き、"オ"が"ま"は"り"帰"っ"て"き"た"ら"う"で"す。もし"その"時"代"に"行"き"て"いた"ら  
し"ま"か"目"に"合"わ"ら"な"か"も"し"れ"な"ら"う"で"す。平"和"な"時"代"に"ま"れ"て"ま"り  
た"と"思"い"ま"した。あ"い"い"ん"だ"を"二"度"か"お"こ"さ"ら"ば"平"和"な  
世"界"を"つ"く"ら"う"と"思"い"ま"した。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

広島で原爆があったのは前から知っていたけど、こんなにたくさんの方が被害者、死者がいて、それを助ける人もいて……。今まで自分が思っていた広島での原爆とは、まったくの別物でした。原爆を落とす場所には、条件がある事におどろきました。

私は今まで、原爆についてまったく考えた事もなければ、興味もまったくありませんでした。「広島にはくぐりだんが落ちただけだろう」と思っていて、死亡率40%と聞いた時、ゾッとしました。

原爆は、やけどの被害だけではなく、放射線、衝撃など、さまざまな悪影響<sup>響</sup>があり、とても恐ろしいなと思いました。

原爆で死んでしまっただけから三日もたった時に背負うなんて、想像もつきません。私だったら、ぜったいにやりたくないことなので、やらなければいけない状況だったとしても、とてもすごい事だなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

・原爆が悲惨だということは分かっていましたが、皮膚が垂れるなどというほど悲惨だということは知らなかったのでもう改めて戦争や原爆などの人が死んでしまうような出来事が今後一切起こらないでほしいと思った。

・出勤の時に会社が開くのを待っていて原爆によって消えてしまった男性が不思議だった。そこに居た人が突然消えてしまうというありえない現象からも原爆の恐ろしさが伝わってきた。候補になった都市の条件として直径5kmを超える大きな渚師であるという条件があつてこれは人がいっぱい居る所で落とすというアメリカ軍の悪い狙いがあるのに対して一番推された京都を外した理由として文化財を破壊できないというアメリカ軍の優しい思いもあつてアメリカ軍の悪い狙いと優しい思いが矛盾しているのが不思議に思った。

・広島市人口が35万人に対し、死者数が14万人しか居なかったことに驚いた。池田義三さんのような勇敢な兵隊さんがいなかったら死者数はもっと多かったと思うので池田義三さんはすごいなと思った。



原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、この原爆先生のお話を聞いて、初めて聞いたことがたくさんありました。一つ目は原子爆弾を投下する都市の決め方です。直径5kmを超えなくてはならないえ、平野予でもありながら、空襲がなからた所でないといけないという決め方は、とても難しいなと思いました。この決め方で、不平等だと思ったのが、だいたい、土地の広い場所では、ほぼ平野なところが、とてもゆるやかです。

私は、この原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受けて、この世が平和で暮らしていくために、必要なことについて考えてみました。一つは、ケチをしないことです。ケチになりそうになったら、自らあがることが必要だと思いました。単戦争のようなことがおこらうとしたら、今日の授業をお思い出し、平和なよの中に、していきたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆が、広島に落ちたとは知っていたけれど、  
 兵隊がどのようにかつやくしたのかは知りませ  
 んでした。けれど、今日、この授業を受けてからは、  
 苦しい思いをしながら未来へむかって進ん  
 でいったのたぶん分かりました。なぜ未来へ  
 むかってしという言葉にしたのかというと、  
 人々が川などにあついたら、原爆先生  
 が言っていたように、鼻をさすような臭いかいたた  
 んできます。これがいつまでもあったら、大変  
 なことになると思います。途中で仕事を終わらせ  
 てしまってもいけないので、明日へむかって  
 仕事をしていくので未来へむかってと表  
 現しました。

いろいろひさんたつたと言った時、その時  
 の様子を頭の中で想像した時、とてもこ  
 わかったです。そんな中兵隊としてさま  
 ざまな場面にかつやくしていったのを  
 聞いて、いい人なんだと思いました。とくに最後  
 の中の人のお話では、最後私兵隊にかつやくしたんだと聞いて



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回の授業で、改めて原爆のこわさを知り  
ました。太陽の表面温度より熱いことを知  
った時、とてもびっくりしました。池田義三さんは、  
原爆の被害にあつた人達を救ったりするなど、  
いくら大変でも一生けん命働いていて、とても  
感心しました。先生が言っていた原爆に  
ついてのしせつや、原爆ドームに行ってみたいな  
と思いました。とちゅうからこわくなって耳をふさ  
いでいました。それほどひどいこと知ることが  
できました。原爆のえいきょうで焼かれ灰になっ  
てしまい、建物が無くなつたりした広島で、生き残つた人々  
はどのように生活したのか。また、どうやって町を復興して  
いったのか気がになりました。原爆に関することを教  
えていただき、ありがとうございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私はこの特別授業を受ける前も広島に原子爆弾に投下されたこと、そして原爆が広島にたたいた被害を受けた、ということは知っていました。が、あたりまえですが、60年前の原爆を見たというわけでもないので、先生のみなさんなどはあまり分かっていませんでした。しかし、原爆先生の授業の中で死体を選ぶ場面や元空軍の死体を焼却する場面などでも、みなさんや状況が伝わってきました。原爆の本当のおそろしさを知り、私は、原子爆弾、そしてウランをこの世から全てなくすべきだと考えました。これはオバマ前大統領など様々な人が考えたことだと思っています。原子力発電所や、かミサイルなど世界にはまだまだ、原爆、ウランがあります。万が一のため、やいばりたからなど理由があり、ウランや原爆があるのかともしれません。ですが、理由がどうであれ、ああのような悲劇は二度と出さないためにも私はウラン、そして原子爆弾を全てなくすべきだと考えました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、池田先生の話を聞いて、原爆のことや戦争の話はいまの子  
どもたちにとって大切な話だと思います。池田先生のお父さんはたくさん  
つらいことや苦しいことを助けてあげたいという思いから「ヒロシマの9日間」の  
話を聞いていて伝わってきました。「ヒロシマの9日間」の話を聞きな  
がら、豆頁の中で想像したりしてみると手を差し伸べてあげようとして、はた  
かにはかかれてそのままおちてしまったりも私には分からない痛みだけれど、  
自分が想像したよりも、と何十倍もの痛みにあたっている人など、  
を想像したり、原爆がおちてすごいおおきい音になったりして、  
もし私がその戦争の時代に生れて戦争に行くことになったら、  
したら私にはとてもたえられないと思います。自分が生きてくれている  
かげで、はなくて、でも池田先生のお父さんと兵士になった  
方々がしっかりと遺体を探したりしたから、今の広島など  
日本があると思います。私たちは、これから大人になって  
やることは、平和な世界をつくらなくことだと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、今まで原爆は、テレビや社会の授業で、  
たくさんの方が亡くなり、今も苦しんでいる人がいる  
ということが知りませんでした。でも今日の原爆  
先生の話で、原爆は、どのように落とされたのか  
や、落とされた時の暑さは、地上にいたら3000℃だとい  
うことを知ることができました。話しの中にあつた、皮が  
めくねてしまった人の話は、皮がめくねるなんてとても  
あつくないことだと思いました。手にもぎったら皮  
がめくねてしまうのは、にぎった人は、忘れたくても  
忘れられないことだと思いました。防火用水の中  
を見たうだいたいの所で人が死んでいたのを聞いて、  
とてもおそろしいことだと思いました。

最初の方に原爆が落ちる時の音を池田さんが言っ  
ているのを聞いてとてもおくなりました。この音を実祭  
に聞いた人は、もっと大きい音だと思つたので、  
も、とこあかつたので林と思いました。

元安川が死体でぐめつくさねていて、その死体の一  
体を集積場に運んでガソリンをかけて燃  
やした話を聞いて、原爆は、とてもざんこくだと思  
い





# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆の話聞いて思っていたよりも原爆が怖い物だと分かりました。自分がヒロシマにいたらなどリアルに考えられるほど説明が分かりやすかったです。肉が見えたり皮がとれたりする人がいる中でその人たちを一生けん命助けようとする原爆先生のお父さんが自分だったら怖くてにげてしまうと思うからすごく優しい人だと思いました。原爆先生が原爆のまねで「ドカン」ってやっか声が大きくてびびりました。原爆の話最後のビデオで語って少し泣いていた(原爆先生のお父さん)から本当につらくて悲しい事なんだと思った。これからまた原爆がおちてきたらにげる方法が分からないから色々な国と仲良くしておとさないようにしてほしいと思った。説明が頭に入らずに分かりやすかったからまた来てくれるならもう少し聞きたいなと思った。

が兵たい

お父さん



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この日の特別授業を受けて、  
まず思ったのが「おれ」。たけど、実際に  
被害にあった人は、「おれたけじゃなく、  
助けて」と言っていた。だから、今の人々が、  
「おれ」と思っても、実際に被害にあつた  
人は、もっと、何倍も苦しいんじゃないかと思  
った。

でも、ぼくにはおからない。もしかしたら、  
何も感じることはないかもしれない。  
一瞬で灰になってしまった人は、痛みを感じる  
ひまもなかったのか。

死体を運ぶ時に、他田さんは、何を思ったの  
だろうか。

なぜ原子爆弾がおとされたのか。

それは、この時世界が平和ではなかったから。  
もし、今戦争になつたと思うと、もう  
きついでしかない。

戦争をおこさないためには、これからの  
世界の問題を解決し、平和に暮らすことだと

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

思った。今回の授業で、戦争などがとてもおれいことが  
改めてわかつた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、この特別授業を通して、原爆のおそろさを改めて知ることができました。また、知らなかった事も今回で知ることができました。ぼくが一番おどろいたことは、原爆が爆発する時の表面温度が4000℃もあるということ。このことを聞いて、上空600mに太陽と同じくらいのおそろさがあることを想像すると、原爆は本当にこわいものだと思います。

池田先生の話し方は、とても実際のふんりまがでて、8月9日のもう一つ原子爆弾が落とされるかも知れないうちでは、こわさで耳を防いでいました。

これから、実際に原爆を実際に体験した人は、どんどん少なくなってしまうと思います。しかし、原爆のおそろさをたくさんの人に伝えなければいけません。今回の授業をしてくれたの谢谢您。僕達は今回、先生がしてくれました。しつこく心の中に残しておいていこうと思います。今回はわざわざ話をしてくださりありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

- 原爆が落とされるのに候補なんかなくて、当てずっぽうに落としているのかと思っただから、候補が6つもあると聞いてとてもおどろいた。
- 広島市人口が35万人に対して、被爆者数が24万人、死者数が14万人という、人口の半分以上が被害を受けていたことにおどろいた
- 原爆空と聞いてもあまりよく知らなかったけど、池田先生がくわしく写真までみせてくれてとても分かりやすかった。
- 原爆の落ちる時の間の音が本当に落ちる時のような気がして、少しこわかったけど、実際に体験した人はも、とこわかったはず。
- 池田先生が90分間、原爆について話してくれたことで始めは全然興味がなく、原爆がどんなものなのかも知らなかったけど、この授業を受けて、原爆のことも知れたし、実際に死体を運んだり、するのは「原爆が落ちてくるか分からない恐怖」と戦いながら運んでいるからとても大変な作業だと分かった





# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、戦争のことを初めて知ったのは国語と社会の授業でお題になったからだよ。初めは何にもわからなくてでも国語と社会勉強してだんだんわかるよになりました。そして今日、原爆先生の特別授業を聞いて、戦争のことをすごくわかりました。戦争はすごく辛いということもわかりました。原爆先生の特別授業で戦争の被害を見て、戦争は恐ろしいなと思いました。池田義三さんの言話を聞いて昔はいろんな人たちが辛い思いをしたということもわかりました。この言話しと授業を聞いて、人間同士がなんでこんなことをしたのがそれが豆問の答え問題になりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、池田さんの話を聞いて、思ったことがあります。

一つ目は、最初にあった原子爆弾が落ちる音が、とても大きい音で、本当に体験した人々は、こわい思いをしたと思いました。

二つ目は、放射線を浴びてしまった人になる、げんばくしょうがとても、こわいと思った。

原子爆弾を体験した人々は、こわい思いをしたと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の特別授業を受講して、2つのことにおどろきました。

1つ目は、広島に投下された原爆の温度が、 $7000^{\circ}\text{C}$ と云うことです。太陽の表面温度よりも高いことをした時は、とてもおどろきました。

2つ目は、死亡率が、広島で、40%と云うことを知った時です。録小で、600人いた5240人がなくなるんだと思います。

ぼくは、原爆で、悲惨な思いをした人がたくさんいるし、ボランティアなどで来た人たちも、いやだったと思うので、原爆などの核兵器をつかわない方がいいと思う。それに、手伝いに、いやでも行かなければならない、兵隊さんたちも、いなくした方がいいと思います。

ぼくは、今度は、もっと、原子爆弾の話をしてほしいです。話をきけてよからずです。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

池田先生の特別授業を聞いて、ぼくは  
義三さんは戦地にいらただけでもつら  
い思いや人々を助けたことや、人々を見て  
もつらい思いや悲しい思いなどをしてた  
と池田さんが話していた文一つ一つにこめら  
れていた。友人ばかりその時間、その日、その  
年にたくさん見てきた義三さんは、まだれより  
も生きている人のことを大切に思っている  
と思う。ぼくは池田先生の話しを聞いて  
いると、自分は戦争を体験したことな  
いのに聞いていると頭の中で池田  
先生が話したとおりに物語がどんどん  
作られて、義三さんの思いがものすか  
くおかつた。ぼくは池田先生の話しを聞  
いて、「自分も兵士になって戦争のあとの物語を  
体験するとこのようことがあたりまえなんだ  
と思った。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

- ・原爆のい力が思っていたよりずっと強く、ひ  
害も多かた。
- ・原爆などというざんごくな兵器を二度と使  
はいけないと思った。
- ・体験した人が泣きながら舌すはとむぎんな  
死に方をした人たちがとてもかわいそうだなと  
思った。
- ・原爆の音などをとて上手に表現して伝えて  
くれたので、すごく分かりやす、原爆のおそろ  
しさも伝わってきた気がした。
- ・原爆先生のお父さんやその仲間たちがぐら  
せんにも助かって生きのびたおかげで、一昔  
前の命が助かり、原爆のおそろしさを自分  
たちが知れたので、そのぐらせんに感謝しな  
ければと思っ  
た。
- ・原爆をおとすまでに戦争が発展したのはな  
ぜなのかわくわしいことをシリーズいな  
と思っ  
た。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、池田先生の話を聞いて戦争はとてわるいことだな  
 と思いました。戦争をすると死者がでてお金もかき人が悲しむだけ  
 なのだと思います。話を聞いてさらにそう思いました。そして何にでも  
 ないのに戦争をしていた世界もひどいなと思います。またの  
 ような世界になんてほしくないから思っています。とくに原爆はひど  
 いと思いました。なぜなら発で都市がつつぶれてしまいうえに  
 建物がこわれ人が入のたはみえないすがたになってき  
 しみです。ぶじいも残った人もこのように苦しめられには  
 死んでしまいます。こんなおそろしい兵器がまだあり日々進化  
 していると思うだけでぞくぞくします。よほかには 池田先生の  
 ように戦争のおそろしさをつたえも社会と戦争しないよう  
 にして平和でたれもがかくれずに安心して生きることが  
 できるようにしてほしいです。

ついで

池田先生の話を聞いたあとどうすれば平和になるか  
 考えてみました。

- 世界の国と話し仲良くし差別をなくす
- 兵器を捨てる
- みんな平等にする

以上のつを達成するにはまず日本から兵器を完全になくして

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)  
 平和の大切さを世界に伝えるには「まず平和になると思います。」  
~~平和~~



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆のことは、こわいとは思っていたけど、原爆の話を聞いて、あらためて、原爆のこわさをしました。今日、原爆の音を再現してくれた時、とてもビックリしました。でも、本当の原爆にあたる人は、もっとこわくて、つらかたと思います。ぼくは、このような原爆を知らない人にたくさんつたえて、いつかは、このような被害者がいなくなればいいと思います。

原爆で生き残っても、家族が亡くなってしまったり、している人は、その苦しみなどはせつたいに、おなないと思います。池田義三さんは、助けようとした人の手の皮がはがれてしまったと言ってくれていた時、ぼくは思い出さずじけでもつらいのに、このようなことをみんなに伝えてくれるのがいいと思いました。

ぼくは、世界が平和であるために、いろいろな人にこのことのおそろしさなど、とったえる活動が大切だと思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この特別授業を受ける前から、原爆が悲惨なことだとは、分かっていたけれど、今回の授業を受けてより理解が深まった。たとえば、原子爆弾がもたらすこと、熱線・衝撃波・放射線と熱線は感しないほどの勢いで、すぐ熱い。衝撃波は原爆が爆発したときの衝撃。放射線は最もひどく、今でも、苦しむ人がたくさんいる。主にその原因は原爆病で、その浴びた時に、死ななくても、その近くにいる、おぼろいだら、さんおんた"けれども、他の人よりは、早く死んでしまふ、これはどの恐ろしい爆弾が日本には、1945年の8月6日に広島、8月9日に長崎と2度も落とされました。だが、候補もあった都市の中でなぜ、この2つの県が選ばれたか、理由は、最初は京都、だったのだが、京都には、縄文時代のものや人間にとって、はじめて大規模な世界遺産などがたくさんあるためそれを、気軽にこわしたり、焼やしたりしてはひけないとな、たのダメになつて、そして、原爆の半径、直径5kmを越える平野があること、いまお、おまう空襲を受けず、安全だった都市の条件に合っていたのが広島、なので広島に、「リトルボーイ」と呼ばれた爆弾をつんだ、B29爆撃機エノラ・ゲイが落とされたのが原爆、そのせいで川には、水はなく人の死体でうめつたてり日本に、じんをひびきするまふえ、これからもこの特別授業のことを忘れた、安全に暮らすことの大せかさが分かりました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/11

改めて原爆のおそろしさか分かったの先生が皮ふがズレると落ちて...と言  
て自他時ほどは体全体がびるとなりおそろしいと思ひます。授業を受け  
る前は原爆が「おそろしい」ということを知ってはいましたが、よく分かって  
いませんでした。先生のお父さんの言告とビデオでとてもよく分かり  
ました。ほんとに絶色対に味から原爆は落ちてほしくないです。  
先生が話してくれた地獄の世界をなしてほしくないし、見たくも  
ないからです。特にうじ虫が足にいたらぬめいをあげると思ひ  
ます。義三さんもとていやだったのだらうと思ひます。もう原爆爆弾  
なんてみんな持たなくていいのと思ひけど、まだ原子爆弾を持っている  
国はあるみたいなので困ります。これから原子爆弾を持つ国が  
無くなればいいのと思ひます。放射線の事は母さんが教  
えてくれました。放射線を浴びると目とかから血が出て、苦しみ  
ながら死ぬと言っていました。だから福島原発事故みたいなの  
がまた起きたらと思ひると体がびるようになります。先生の授業を  
受けておもしろかったところは、なんでアメリカは広島と長崎に原子爆弾  
を落としたのかを教えてください、アメリカの知らないことなどを  
教えてくださいました。それから原爆のニュースなどがあつた  
し、先生の話してくれたことを思い出しながら、聞いたり、見たりし  
ていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは池田さんの父が見た物は口だせな  
いほとさんにくたたびしょう。ぼくは、想えうでま  
せん。たけじん々のくるしむすかたが目に見えま  
す。人のおどかたれるすかた、思ただけで心が痛の  
ました。ぼくは広島県にすんでいた時、家族そろって  
原爆ドームを親に行つた事がおぼろその原爆  
ドームは他の建物とちがって骨組みだけで今  
もくたせらでして。原爆ドームを見て戦争の  
時の悲げを伝へていふ事が分がはし  
た。ぼくは池田さんの父が目かけた女の人は目かけ  
られた時、助かったこのおかげだと思つたでしよう。  
この女の人は長いあいだ池田さんをさがして  
やうこの人に思を伝えるし思たし思ひます。  
戦争は、人々の命をうばいくるしめまます。た  
からこのような事が二度とおこらないのを  
原負ひます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/11

原爆先生の話を聞いて、一番おどろいたのは原子爆弾が爆発したときの音です。心臓がとまりそうになりました。私の母は、昔広島に住んでいて原爆ドームにもいたことはあ、たけと90分間の中でしなことは、たくさんありました。原子爆弾が2回爆発したこと、投下した原子の名前、衝撃波の速さは、音速より速いこと、この他にもいろいろなこと知りました。先生のお父さんの本当の話を聞いていると面白い場面がありました。その中で一番よかったのは、原爆にあつた人の体の皮ふがはがれるところでは、想像しただけでこわくなりました。

最後に読んでくださった手紙を聞いて、あらためて戦争、てこわいな」と思いました、また戦争はもう二度としてほしくないと思いました。今生きていけることが幸せだと感じました。

私毛





原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、この特別授業をする前は「原爆はたくさんの方が出たしまったんだな」とか、「大変な」とかあまり深く考えもしなかったけど、この授業を受けて、原子爆弾を投下するのに条件があったこと、原爆を投下するのに京都が強くおされていたことなどを初めて知りました。

桶の中に遺体があってその中の水がどれもしまでしかなかったがうたぶん人のあつさでじょうはつしたんだと思いました。もしそうだったら一体どれだけあったのか私は想像でさえませんでした。

義三さんは死体を1体1体担いで運んで集めて焼いたと言っていたけど何度もはいてしまいうらい大変で、苦しいことだったんだろうなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

たった一つの爆弾で広島の人々のほと  
んどが大やけどをして皮膚がはらばらにな  
っているのを想像してとてもおそろしく  
てえいそうなどが見えていられなくなった。  
爆発するえいそうを見てあれ！ここであ  
れだけの勢いがあるしゅんのすきにあ  
とかたもなく何万人の命がうばわ  
れてとても悲しいひげきたと思った。  
そのしゅんが何万人も殺した原子爆弾  
がこの世にたくさんある。それで戦争で  
これをたくさん使ったら世界が最悪な  
ことになる。だから日本のようにやめ  
てくちくといとたくさん命がなくな  
るからなくしてほしいと思った。  
あと型もなく消えてしまう戸弁がとても  
ぞくとした。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

池田先生の話を聞いて、義三さんは、人を助けたくても助けられなかったつらさ、原子爆弾のこわさがさらに分かったような気がします。ぼくが一番びっくりしたのが、原爆ドームにかざってあるやけどをした人の人開きを見た義三さんが「やさしすぎる。こんなもんじゃない。」と言っていたところでした。やけどをして、皮ふがぼろぼろになってもかえって生きよう、自分の身は自分で守ろうと、とっさい半断するすごさが分かりました。義三さんは、話の途中に泣いてしまうほど、もともと助けたい気持ちが、守りたい気持ちという思いが強く、何十年たってもくやしがり、とてもいい人だと思いたく、自分のつらさを見せず、助けられなかったというつらさを見せてとてもすごい人だと思った。ぼくも、自分だけで精いっぱいになるのではなく、人のことも考えられて、正しい判断をすぐ考えられる人になりたいです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆に甘く見ていました。今まで原爆について色々なことを聞いたし、見たしで知っている気ていました。ですが、今日先生の話を聞き、ビデオなどを見て、それとしてしあわせながら自分で想像してみました。そして、その想像さえ、生々しく、ひどいという風に思うほど、原爆が怖い物だと分かり、原爆は世界にあてはいけないと思いました。また、原爆のい力やその裏話について聞いてひどさを知れました。特に原爆の熱さとしてもはやいし、うけき波、キノコ雲の仕組みを知り、原爆のたましい力について分かり、京都が特強く候補としておされたもの、除外された理由の一つに日本をしん略しやめたためだというのがあり、人の怖さについて分かることができました。だから、絶え対に二度と戦争をしてはいけないという思いがさらに強まり、原爆を使うことではいけないこと、多々事が起きるのかを理解して、苦しむ人を無いため、原爆などの兵器は保有してはいけないと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

私は、今回原火暴先生の授業を受けて、今まで私は原火暴に対してあまり、興味を持っていませんでした。でも今回の授業を受けて、原火暴に対する思いが強まりました。理由は、先生がヒテオや本当にあつたことを話してくれたからです。原火暴のことは授業で前にやっただけで、写真を見たりするだけで、あまり本当のことは伝わってきませんでした。でも先生のヒテオなどを見たりして、原火暴が起きた時は、私たちが想像していたよりもはるかに大変だ。たことが写真を見なくても話を聞いているだけで伝わってきました。私がきもんに思ったところは、なぜ、アメリカは日本に原火暴を落としたのか。そして、なぜ広島や長崎の人々が亡ならなま、いけなくなつたのかを知りたいです。「リトルボーイ」のいかや原火暴のおそろしさを今回、改めて知る事ができました。私は、原火暴なんか二度とあつてはならないものだ。と今は思いました。このことを世界中の人たちに伝えたいです。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/11

- 原爆投下されたときの映像を見たときに、たった一発の原子爆弾で田舎が破かいされ、多くの方が悲惨になってしまったから、かへきをはいきして、平和をつくるということがどれだけ大切な行動かを学ぶことができた。
- 同じ人間同士なのに国が違うから敵だという考え方はやめて、同じだから助け合って平和を常に大切にするという考え方はする人がこれからもっと増えていってほしいと願っている。
- 武力で相手をおさえるということは平和を乱してしまう。この武力には「いじめ」なども含まれると思うから、初歩的だけど、人を大切にするということから平和を守っていくことにつながっていくと思う。
- 人は必ずしも死にそうぐうするが、人同士で戦い死ぬというより、病気や老けて死んでしまう方が幸せだと思う。だから、たれもが幸せに人生を生きて終えるために争いは減らしていくことはとても大切だと感じた。
- 今回の話を聞いて、その現場に居なくてよかったと思った。たれもが、悲い事実を目撃することがないように、平和を築き守り続けていくことが一人一人の使命だ”と考える。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

広島と長崎に原爆が投下されたことは知っていましたが、  
こんなにくわしくは知らなかったのて、7000℃の少年という話  
を聞いて、私の知識がぐっと広がった気がします。  
まず最初におどろいたのは、義三さんが17才で軍に入ったこと  
です。25才くらいから入るのかな?と聞いていたが、私より5才  
しか大きくないのに軍に行つて活やくしていて、すごいと思いました。  
そして、この話を聞いて、二度と原子爆弾を投下しないでほしいと  
も思いました。原子爆弾を落とされたら、その町はひどい状態  
になってしまふし、軍の人たちにもめいわくがかがります。今は、  
太陽が600mの上空にあることを想像して、とりはだか立ち  
ました。こんなことする必要は全くないと先生の話を聞いて、  
改めて思いました。そして、義三さんが、人間なのが、人間じゃないの  
か、分からない状態の人々を一生けん命着病したり、身代りあける  
場面感動しました。自分の軍服がよごれて、はきそうにな  
りながらも軍の命令通りにやり切るこんじょうもすごいと思いました。  
私も、これから平和な世界を目覚めていきたいです。他の国の良い  
所を様々な人々に知らせたり、自分の心の中で原子爆弾は絶対に  
に使用しない、と忘れないでおきたいです。今、戦争のやっている国  
が、戦争など、つまらないからやめようと思つてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/11

私は、最初、原爆先生の特別授業を受ける前は原爆って、放射線が出るだけの、東京や大阪などと同じ爆たんかと思っていた。だけど、授業を受けたら、全然ちがうことが分かった。まず、原爆は1発しか落とされなかったこと。あと、上空でものすごい高温になったこと。1つの大きさが3m以上あって、4つもあること。他にもいろいろあった。原爆が落とされたときの映ぞうを見ているとき、どうして、政府のえらい人達ではなく、国民達をアメリカ軍はねらうのだらう？国民達は、のどかに暮らしているだけなのに...と思った。また、映ぞうの中で、爆たんを落としたアメリカ軍の人たちは、見えて、いくら敵の国の国民でも、同じ人間なのに、平気なのだらう？と思った。原爆資料館の皮が垂れ下がっている人形があ、たけど、池田さんのお父さんが「きれい」と言っていたのなら、実際どんなだったか想像すると、





名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の授業を聴くまで、  
原爆によって「人々の影響」、「どんな  
音だったか」などというのをあまり知っていま  
せんでした。一度、「さがしています」という本で、  
人の影が「残されていた」とは知っていました。  
しかし、「なぜ」人の影「だけ」か？という疑問を  
持っていました。授業で、その理由が分かりました。  
その人が、一瞬によって消え、人間の炭素だけ  
が残ったのです。私はそのことを聞いておどろきました。  
私は、話や映像で出てきたような皮膚がはがれ  
おち、必死に助ける人たちしか思い浮かべられま  
せんでした。しかもその人たちは12万人もいたとは  
思えませんでした。一瞬によってこの世を、何かあったか  
分からないうちに去ってしまった2万人の人たちを「わか  
り」たと思いました。義三さんが経馬食した原爆の被害、  
そして、人が必死に皮膚がはがれおちながら、  
「痛い痛い」といながら助けを求める人たちの様子が伝わ  
てきました。原爆のおそろしさ、悲惨がすごく伝わりました。  
今日は原爆のおそろしさを考えさせてくれてありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生について孝女えてくださりありがとうございました。

ほくは、原爆先生の話しを聞いて、死者や  
けが人を目撃したり、はこんたりしたことがす  
いと、思いました。

原爆のばくだんなどの死前状を知って  
どきどきしました。

そして、ばくだんをおとされたまきと  
時速なびを孝女えてくれてびっくりしました。

ほくは、原爆について、もっと知りたいです。

このことは忘れないでほしいです。

原爆がいつまでもつたえられようようにしたいです。

けありがたかく上がり権に広がることか  
すこいと思ました



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生が日記を読んでいるとき、  
 自分が広島にいるような気持ちでした。  
 はなしを聞いているうちに、戦争の  
 おそろしさを改めて思いました。  
 人間が消えてしまう。あとかたもない。  
 「自分がこんな感じてきたら……」など、  
 とても怖くなりました。  
 原爆先生が「ヒッパッ」といったとき、  
 とてもびっくりして怖かったです。  
 だけど、本当に体験した人の方のほうが、  
 もっと怖かったと思います。  
 私も、実際に原爆ドームにいらしたことが  
 あります。そのころはまた「小さかったので、  
 たくさんの物を見ていたとき、足がふらふら  
 いました。小さくつかがかざってあったとき、  
 私ぐらいの子供たちはどんなことを  
 していたのだろうと思いました。  
 原爆のことを書いて、たくさんのことを思いました。  
 この世界、原爆のことにかんおることは忘れはけないと思います。

だから私はせつないに今日はなしてくれたことを  
 忘れません。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



名前は裏面に記入してください

原爆のひどさやつらさがよく伝わって  
きてあらためて戦争がダメだと思  
った。

200mもの大きいのが上空に  
来て本当に怖かった。また7000℃も  
熱い中すこいなあと思った。

一番大切な命を一瞬のうちに  
消すのがひどいと思った。

人々たちの苦しみや悲しさが  
池田先生の解説を通してよく  
分かった。

池田先生のお父さんの気持ち  
が辛いというのがものすごく

伝わってきた。これからはこの話をいろいろ人に  
話したい

ひきか全身からはなれるのが  
すごく怖くてお父さん(池田さん)  
はもっとうらいことなんた  
ろうなあと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、最初「原爆でくるしんでいる人や、周りがかげきなど下かこまれている所なんて見たくない」と思っていたけど、原爆先生の話聞いて、原爆(戦争)がどれだけ、おそろしいものなのかよく分かりました。私は、よく、道ばたで死んじゃったスズメなどをうめてあけるんですけど、そのスズメのお中から虫がかがでてきてびっくりしました。それが人間の体から出てくるなんて、考えるだけで、こわいなと思いました。でも、亡くなった人を背おし、運ぶなんて、義三さんはすごいなと思いました。しかも、自分でも「はこびたくない」「こんな役目したくない」と思っても、お国のために、7ちゃんとして仕事するなんて、すごいなと思いました。私が一番、こわいなと思ったのが、はたかにはかかれることです。ただえさえ、少し指を切っただけでいいのに、はたかにはかかれおちる人なんて、こわいなと思いました。私は戦争で亡くなった人たちの思い、これから、もと、一日、一日を、大切にしていこうと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/11

広島などに原子爆弾が投下され、14万人も死者が出てしまったことがとてもビックリしました。しかも、他田義三さんが、死者を運んでいて、魚がくさったようなにおいにして、はきけがするまで人のためにつくしていたのがとてもすばらしい行動だともおもいました。

そして、広島に原子爆弾が落ちた時の音や、被爆者がどのように歩いていたなど、全てその場で再現をしてくれたりしたのが、分かりやすかったし、たいへんさがとても分かりました。

原爆のたいへんさが分からなくて、もっともっと、広島に投下されたリトルボーイのことなどを知りたいので、実際には広島の実験ドームなど、展示されている所に行ってみる。さらに知ってみたいと思いました！  
ありがとうございました！